



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月9日

上場会社名 新興プランテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6379 URL <http://www.s-plantech.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉川 善治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 池田 俊明 TEL 045(758)1950
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	41,821	△15.6	3,530	△29.6	3,507	△30.5	1,954	△32.5
22年3月期第2四半期	49,549	△15.6	5,015	△6.0	5,047	△4.9	2,896	△0.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	42.28	—
22年3月期第2四半期	62.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	63,053	25,845	40.8	556.62
22年3月期	55,195	25,066	45.2	540.12

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 25,732百万円 22年3月期 24,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	83,000	△5.2	6,560	△17.9	6,600	△18.7	3,500	△23.4	75.71	

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

新規 — 社（ ）、除外 — 社（ ）

（注） 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

（注） 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

（注） 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期2Q	46,310,892株	22年3月期	46,310,892株
23年3月期2Q	80,127株	22年3月期	79,741株
23年3月期2Q	46,231,022株	22年3月期2Q	46,231,403株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第2四半期連結累計期間】	6
【第2四半期連結会計期間】	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年9月30日）におけるわが国経済は、前半は、世界経済の緩やかな回復による輸出の増加や、政府の景気対策効果などにより、回復基調にあったものの、後半には欧米の景気減速懸念、急激な円高進行、引き続き株価の低迷や景気対策効果の息切れなどにより、先行きが不透明となり、景気減速に対する懸念が急速に強まりました。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、主要顧客であります石油・石油化学業界では、プラントのメンテナンス費用や設備投資の抑制を継続的に実施されております。加えて国内生産設備の能力余剰対策として、原油処理能力の削減や企業の垣根を越えたプラントの集約・共同運営などが進展し、当社グループの業績に与える影響もより鮮明なものとなりました。

このような状況の中、当社グループは、平成22年度を初年度として策定した第4次中期計画に沿って、付加価値の高いメンテナンスサービスを提供してまいりましたが、連結ベースの業績としては、受注高（エンジニアリング業）は前年同期比10.8%減の412億4千2百万円となり、完成工事高は前年同期比15.6%減の418億2千1百万円となりました。また、経常利益は前年同期比30.5%減の35億7百万円、四半期純利益は前年同期比32.5%減の19億5千4百万円となっております。

工事種類別の完成工事高内訳（その他の事業分を除く）

（単位：百万円）

完成工事高 （エンジニアリング業）	平成22年3月期 第2四半期	平成23年3月期 第2四半期	前年比	増減率
日常保全工事	9,774	9,452	△322	△3.3%
定期修理工事	23,539	20,011	△3,528	△15.0%
改造・改修工事	12,293	8,862	△3,430	△27.9%
新規設備工事	3,837	3,396	△440	△11.5%
合計	49,444	41,722	△7,721	△15.6%

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より78億5千7百万円増加し期末残高は630億5千3百万円となりました。この主な理由は、支払手形・工事未払金の増加による未決済資金の余剰により現金預金が67億9千3百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末より70億7千8百万円増加し期末残高は372億7百万円となりました。この主な理由は、期末直近の工事量増加による支払手形・工事未払金が72億1千2百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末より7億7千9百万円増加し期末残高は258億4千5百万円となりました。この主な理由は、四半期純利益の計上等により利益剰余金が7億9千8百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、円高の進行、長期的な株価の低迷、景気減速に対する懸念などの不安材料により、先行き不透明な状況となっております。また、当社グループを取り巻く事業環境につきましても、引き続き厳しい状況が続くものと予想されます。

通期業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績および今後の見通しを勘案し、平成22年5月10日公表の予想を修正しました。なお、当該予想に関する詳細につきましては、本日公表の「平成23年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

1. 「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

2. 四半期連結損益計算書関係

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づき財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用に伴い、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,171,984	9,378,184
受取手形・完成工事未収入金	20,483,118	19,095,880
有価証券	999,377	2,199,398
未成工事支出金	7,967,788	6,588,731
繰延税金資産	528,762	579,150
その他	170,723	542,987
貸倒引当金	△8,659	△2,074
流動資産合計	46,313,095	38,382,259
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,552,946	3,619,317
土地	7,030,151	7,024,862
その他(純額)	612,578	593,524
有形固定資産合計	11,195,676	11,237,704
無形固定資産		
投資その他の資産	311,416	350,502
投資有価証券	2,985,697	2,950,954
前払年金費用	1,656,219	1,782,030
長期前払費用	22,957	26,888
繰延税金資産	66,002	61,911
その他	582,164	486,226
貸倒引当金	△80,212	△83,360
投資その他の資産合計	5,232,828	5,224,651
固定資産合計	16,739,921	16,812,858
資産合計	63,053,017	55,195,117
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	30,747,813	23,535,694
短期借入金	75,224	68,692
未払法人税等	1,447,870	1,312,262
未成工事受入金	1,590,355	1,487,344
工事損失引当金	115,560	115,560
完成工事補償引当金	20,200	19,500
賞与引当金	736,723	887,738
役員賞与引当金	58,000	81,000
その他	1,348,256	1,611,823
流動負債合計	36,140,004	29,119,616

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
固定負債		
繰延税金負債	646,597	600,194
退職給付引当金	40,005	40,359
役員退職慰労引当金	221,780	217,939
その他	159,006	150,751
固定負債合計	1,067,389	1,009,245
負債合計	37,207,394	30,128,861
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,754,473	2,754,473
資本剰余金	1,688,884	1,688,884
利益剰余金	21,298,138	20,499,282
自己株式	△36,921	△36,621
株主資本合計	25,704,574	24,906,018
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	31,113	64,156
為替換算調整勘定	△2,862	94
評価・換算差額等合計	28,251	64,251
少数株主持分	112,798	95,986
純資産合計	25,845,623	25,066,256
負債純資産合計	63,053,017	55,195,117

(2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
完成工事高	49,549,926	41,821,338
完成工事原価	42,779,972	36,718,037
完成工事総利益	6,769,953	5,103,301
販売費及び一般管理費	1,754,735	1,573,193
営業利益	5,015,218	3,530,107
営業外収益		
受取利息	20,046	12,669
受取配当金	27,747	35,672
受取賃貸料	70,923	77,593
その他	46,042	19,567
営業外収益合計	164,759	145,503
営業外費用		
支払利息	10,336	7,391
売上割引	77,047	59,967
為替差損	—	53,499
その他	45,024	47,105
営業外費用合計	132,408	167,964
経常利益	5,047,569	3,507,646
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	4,665
賞与引当金戻入額	4,295	—
役員賞与引当金戻入額	400	—
その他	890	555
特別利益合計	5,585	5,220
特別損失		
固定資産除却損	53,980	2,673
ゴルフクラブ入会金評価損	—	1,350
その他	346	13
特別損失合計	54,327	4,037
税金等調整前四半期純利益	4,998,827	3,508,830
法人税、住民税及び事業税	1,974,943	1,427,557
法人税等調整額	89,701	107,713
法人税等合計	2,064,645	1,535,270
少数株主損益調整前四半期純利益	—	1,973,559
少数株主利益	37,644	18,925
四半期純利益	2,896,538	1,954,634

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
完成工事高	36,922,315	31,126,674
完成工事原価	31,940,944	27,401,416
完成工事総利益	4,981,370	3,725,257
販売費及び一般管理費	972,024	803,607
営業利益	4,009,345	2,921,649
営業外収益		
受取利息	7,758	5,277
受取配当金	5,039	6,172
受取賃貸料	35,696	39,570
その他	20,943	13,800
営業外収益合計	69,438	64,821
営業外費用		
支払利息	6,901	6,348
売上割引	38,144	30,753
為替差損	—	21,600
その他	38,712	25,137
営業外費用合計	83,759	83,840
経常利益	3,995,025	2,902,630
特別利益		
賞与引当金戻入額	4,295	—
退職給付引当金戻入額	—	555
特別利益合計	4,295	555
特別損失		
固定資産除却損	52,616	2,332
貸倒引当金繰入額	—	733
その他	471	—
特別損失合計	53,088	3,065
税金等調整前四半期純利益	3,946,232	2,900,120
法人税、住民税及び事業税	1,446,187	1,010,573
法人税等調整額	186,114	210,841
法人税等合計	1,632,302	1,221,414
少数株主損益調整前四半期純利益	—	1,678,705
少数株主利益	36,529	16,770
四半期純利益	2,277,400	1,661,935

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,998,827	3,508,830
減価償却費	179,553	234,225
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,806	3,437
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△18,300	700
賞与引当金の増減額(△は減少)	163,318	△151,015
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△32,000	△23,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	338,175	125,456
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△51,636	3,840
受取利息及び受取配当金	△47,794	△48,342
支払利息及び手形売却損	10,574	7,391
複合金融商品償還損益(△は益)	△11,479	—
複合金融商品評価損益(△は益)	△13,230	10,990
為替差損益(△は益)	27,618	44,705
ゴルフクラブ入会金評価損益(△は益)	—	1,350
固定資産売却損益(△は益)	△694	13
固定資産除却損	3,980	2,673
売上債権の増減額(△は増加)	△3,225,832	△1,387,237
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△859,878	△1,379,057
仕入債務の増減額(△は減少)	4,251,102	7,212,118
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△78,682	103,011
未払消費税等の増減額(△は減少)	△781,235	84,572
その他	△219,460	122,619
小計	4,637,733	8,477,284
利息及び配当金の受取額	47,794	48,342
利息の支払額	△10,352	△7,391
法人税等の支払額	△1,416,838	△1,274,592
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,258,336	7,243,642
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	200,000	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△497,353	△267,883
有形及び無形固定資産の売却による収入	3	208
投資有価証券の取得による支出	△194,023	△93,902
投資有価証券の売却による収入	562	0
貸付けによる支出	—	△100,000
貸付金の回収による収入	—	3,500
その他	△38,544	△788
投資活動によるキャッシュ・フロー	△529,355	△458,865
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	223,045	6,532
長期借入金の返済による支出	△272,000	—
自己株式の取得による支出	△277	△300
配当金の支払額	△1,151,869	△1,147,567
少数株主への配当金の支払額	△200	△2,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,201,301	△1,143,334
現金及び現金同等物に係る換算差額	△34,792	△47,663
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,492,886	5,593,778
現金及び現金同等物の期首残高	10,606,032	11,577,583
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,098,918	17,171,362

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

当連結グループは石油精製、石油化学を主とする各種産業設備および産業公害防止の機械装置についての設計、製作、施工、販売ならびに保守その他これらに付帯する一切の業務を主事業内容としており、当該業務以外では売上高基準、営業損益基準とも10%以上となるセグメントがないため、記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

全セグメントの売上高の合計に占める本邦の割合が90%を超えており重要性がないため、記載を省略しております。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

【セグメント情報】

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」には当社のビル管理・保守営繕等が含まれております。

（追加情報）

当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。